

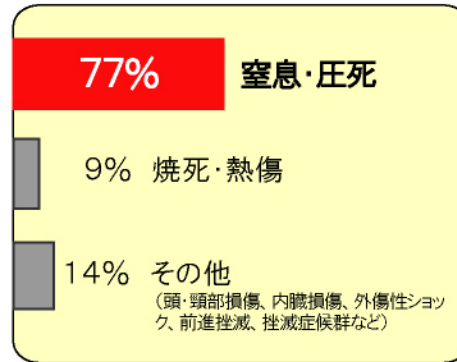
川本町

地震防災マップ

地震による死亡原因のトップは・・・？

平成7年の兵庫県南部地震では、6,400人を超える犠牲者のうち約8割が住宅の倒壊等による圧死でした。
(厚生省大臣官房統計情報部発表)

●兵庫県南部地震の死亡原因



【出典】
『阪神・淡路大震災調査報告 総集編』
(阪神・淡路大震災調査報告 編集委員会、2000年)
・厚生省大臣官房統計情報部『人口動態統計からみた阪神・淡路大震災による死亡の状況』(1995.12)より作成

自分で出来る対策を今すぐ始めよう！

地震発生時の行動

- ガスの元栓を閉め電気のブレーカーを落としましょう！
- ドアや窓を開けて避難口を確保しましょう！

住宅の中でできる対策

- 家具や電化製品を固定しましょう。
- 閉じ込められた時、音で居場所を知らせるブザーを準備しましょう。

家の外へ向けた対策

- いざという時のために、避難所や避難路を確認しておきましょう。
- 家族の集合場所や、連絡方法を事前に話し合っておきましょう。

住宅や建物の耐震化を始めよう！

「誰でもできる我が家の耐震診断」

(国土交通省住宅局監修、(財)日本建築防災協会発行)

<連絡先>
川本町役場 総務課 0855-72-0631(代)

耐震診断問診表

問診① 建てたのはいつ頃ですか？

項目	評点
建てたのは1981年6月以降。	1
建てたのは1981年5月以前。	0
よく分からない。	0

問診② いままで大きな災害に見舞われたことはありますか？

項目	評点
大きな災害に見舞われたことがない。	1
床下浸水・床上浸水・火災・車の突入事故・大地震・崖上隣地の崩落などの災害に遭遇した。	0
よく分からない。	0

問診③ 増築について

項目	評点
増築していない。または、建築確認など必要な手続きをして増築を行った。	1
必要な手続きを省略して増築し、または増築を2回以上繰り返している。	0
増築時、壁や柱を一部撤去するなどした。	0
よく分からない。	0

問診④ 傷み具合や補修・改修について

項目	評点
傷んだところは無い。または、傷んだところはその都度補修している。健全であると思う。	1
老朽化している。腐ったり白蟻の被害など不都合が発生している。	0
よく分からない。	0

問診⑤ 建物の平面はどのような形ですか？

(1階の平面形状に着目します)

項目	評点
どちらかというとき長方形に近い平面。	1
どちらかというときLの字・Tの字など複雑な平面。	0
よく分からない。	0

問診⑥ 大きな吹き抜けがありますか？

(1辺の長さが4.0m以上かどうかに着目します)

項目	評点
一辺が4m以上の大きな吹き抜けはない。	1
一辺が4m以上の大きな吹き抜けがある。	0
よく分からない。	0

問診⑦ 1階と2階の壁面が一致しますか？

(ご自宅が枠組壁工法の木造(ツーバイフォー工法)なら、この評点1とします)

項目	評点
2階外壁の直下に1階の内壁または外壁がある。または、平屋建である。	1
2階の外壁の直下に1階の内壁または外壁がない。	0
よく分からない。	0

問診⑧ 壁の配置はバランスがとれていますか？

(1階部分の外壁に着目します)

項目	評点
1階外壁の東西南北どの面にも壁がある。	1
1階外壁の東西南北各面の内、壁が全くない面がある。	0
よく分からない。	0

問診⑨ 屋根葺材と壁の多さは？

項目	評点
瓦など比較的重い屋根葺材ではあるが、1階に壁が多い。または、スレート・鉄板葺・銅板葺など比較的軽い屋根葺材である。	1
和瓦・洋瓦など比較的重い屋根葺材で、1階に壁が少ない。	0
よく分からない。	0

問診⑩ どのような基礎ですか？

項目	評点
鉄筋コンクリートの布(ぬの)基礎、またはベタ基礎・杭基礎。	1
その他の基礎。	0
よく分からない。	0

判定 問診①～⑩の評点を合計します

評点合計	判定・今後の対策
10点	ひとまず安心ですが、念のため専門家に診てもらいましょう。
8～9点	専門家に診てもらいましょう。
7点以下	心配ですので、早めに専門家に診てもらいましょう。

※ご注意
この診断では地盤については考慮していませんので、ご自宅が立地している地盤の影響については専門家におたずねください。